

この説明文書はお薬とともに保管し、使用の際にはよくお読み下さい。

◎必ず、お子様の手の届かないところに、このお薬を保管してください。

Ⓐ

# オゾこども **かぜ** シロップ 第②類医薬品

発熱／せき／鼻みず

## 使用上の注意

(本剤は小児用ですが、かぜ薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。)

**⊗ してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

### 1 次の人は服用しないで下さい

- ①本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- ②本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

### 2 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)。

### 3 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい

(眠気等があらわれることがあります。)

### 4 服用前後は飲酒しないで下さい

### 5 長期連用しないで下さい



## 相談すること

### 1 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

- ①医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- ②妊婦又は妊娠していると思われる人。
- ③授乳中の人。
- ④高齢者。
- ⑤薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- ⑥次の症状のある人。  
高熱、排尿困難
- ⑦次の診断を受けた人。  
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

### 2 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

| 関係部位  | 症状          |
|-------|-------------|
| 皮膚    | 発疹・発赤、かゆみ   |
| 消化器   | 吐き気・嘔吐、食欲不振 |
| 精神神経系 | めまい         |
| 呼吸器   | 息切れ、息苦しさ    |
| 泌尿器   | 排尿困難        |
| その他   | 過度の体温低下     |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

| 症状の名称  | 症状   |
|--|--|
| ショック<br>(アナフィラキシー)   | 服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。                                |
| 皮膚粘膜眼症候群<br>(スティーブス・ジョンソン症候群)、<br>中毒性表皮壊死融解症、<br>急性汎発性発疹性膿疱症 | 高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。 |
| 薬剤性過敏症症候群  | 皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。                                |
| 肝機能障害  | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。  |
| 腎障害  | 発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。  |
| 間質性肺炎  | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。                         |
| ぜんそく   | 息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。  |
| 再生不良性貧血  | 青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。                          |
| 無顆粒球症  | 突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。  |

### 3 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

口のかわき、眠気

### 4 5~6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

(裏面もお読みください。)

## 用法・用量

1日3回毎食後及び必要な場合には就寝前に服用して下さい。なお、場合により約4時間毎に1日6回まで服用することができます。

| 年齢          | 1回量   | 服用回数 |
|-------------|-------|------|
| 3歳以上 7歳未満   | 10mL  | 1日3回 |
| 1歳以上 3歳未満   | 7.5mL |      |
| 6カ月以上 1歳未満  | 6mL   |      |
| 3カ月以上 6カ月未満 | 5mL   |      |
| 3カ月未満       | 服用しない |      |

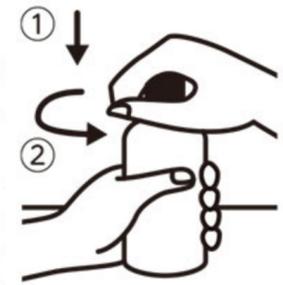
〈用法及び用量に関連する注意〉

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
  - 2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させて下さい。
  - 過量服用等に注意し、用法・用量を厳守して下さい。
- ◎添付の目盛付きコップで量り、使用のつどよく洗い、本剤とともに清潔に保管して下さい。

## お子さまの誤飲を防ぐ安全キャップの使い方

### ●開け方

- ①テーブル等平らな所に置きキャップを下に強く押しながら
- ②矢印の方向に回して開けてください。



### ●閉め方

びんの口の周囲をよくふいてから、キャップをしっかりと閉めてください。

※キャップを押さずに回すとカチカチと音がして空回りします。

## 効能・効果

かぜの諸症状(鼻水, 鼻づまり, くしゃみ, のどの痛み, せき, たん, 悪寒(発熱によるさむけ), 発熱, 頭痛, 関節の痛み, 筋肉の痛み)の緩和



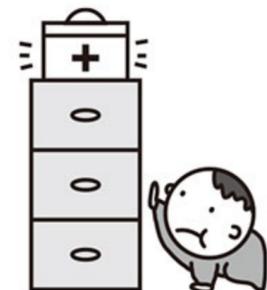
## 本品の成分・分量と作用

| 成分                   | 分量(60mL)中 | 作用                              |
|----------------------|-----------|---------------------------------|
| アセトアミノフェン            | 300mg     | 熱を下げ, 痛みをやわらげます。                |
| クロルフェニラミンマレイン酸塩      | 2.5mg     | かぜの初期にみられる鼻みず, 鼻づまり, くしゃみに効きます。 |
| デキストロメトルフアン臭化水素酸塩水和物 | 16mg      | せきをしずめ, 呼吸を楽にします。               |
| d l-メチルエフェドリン塩酸塩     | 20mg      | 気管支をひろげ, せきをしずめます。              |

添加物として、白糖、果糖、クエン酸水和物、クエン酸ナトリウム水和物、ブチルパラベン、安息香酸ナトリウム、エチルアルコール、プロピレングリコール、カラメル、香料

## 保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- 他の容器に入れ替えないで下さい  
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 服用のつどビンの口の周囲を清潔に拭いてからキャップをしめて下さい。
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。
- 一度フタをあけた後は、使用期限内でも、なるべく長期間の使用はしないで下さい。



本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

明治薬品株式会社 お客様相談室

電話：0120-53-3451

受付時間：9:00~17:00(土、日、祝日、特定休日を除く)

副作用被害救済制度

☎ 0120-149-931